

2024年12月11日
株式会社NTT DXパートナー

生成AIが「企業の技術力」と「生活者の声」を掛け合わせて 新商品アイデアを生み出す「架空商品モール」を12月16日(月)より提供開始 ～誰もが商品をつくることのできる”商品開発の民主化”プラットフォーム～



「架空商品モール」とは、「生成AIがメーカーの技術力と生活者のニーズを組み合わせることで独自の商品アイデア(架空商品)を提案する機能」と、「どの架空商品にどれだけの賛同が得られるかを可視化する機能」をもった、これまでにない新しい形の新商品開発プラットフォームです。誰もが架空商品を作ることができる”商品開発の民主化”プラットフォームとして生活者の体験価値を創り、メーカーや商品へのエンゲージメントを高めることで、商品開発前から多くのファン候補を集めることが可能です。

株式会社NTT DXパートナー(本社:東京都新宿区、代表取締役社長 阿部 隆 以下、NTT DXパートナー)は、メーカーの新商品開発を成功体験へと変える「新商品プロデュース事業」の一環として、生活者の「あったらいいな」をもとに生成AIが新商品アイデア(以下、アイデア)を生み出す「架空商品モール」を2024年12月16日(月)より提供開始いたします。先行検証として2024年9月から、「架空商品モール」の一部機能を使ってアイデアを生み出すワークショップをメーカー5社と開催し、生活者計約100名にAIを活用した架空商品生成を体験していただきました。ワークショップを踏まえて機能を更新した「架空商品モール」を一般公開することで、メーカー各社の技術力を生かした新規事業・新商品開発に貢献してまいります。

1.背景

NTT DXパートナーは、「DX」の切り口でメーカーの事業支援をする中で、「社内起点のため出るアイデアの量が少ない」「アイデアに既視感があり、実現性に縛られる」「アイデア創出までに時間がかかる」など、新商品開発に困難を感じているとの声を、日々いただいております。

上記の課題解決に向けた新たな取り組みとして、2024年8月1日(木)より「新商品プロデュース事業」を開始し、メーカー向けに「架空商品モール」の先行公開を実施しました。

先行検証として生活者とメーカー5社で行ったワークショップで生み出されたアイデアは計245個に上り、生活者の声×生成AI活用によるアイデアの「目新しさ・幅広さ」と、半日で数多くのアイデアが生まれる「即効性」が

確認されました。メトロ電気工業では、ワークショップで生まれた新商品アイデアの知的財産権を取得し、商品開発に向けた検討を開始しています。

この度、ワークショップを踏まえて機能を更新した「架空商品モール」を2024年12月16日(月)より一般公開し、メーカー各社の技術力を生かした新規事業・新商品開発に貢献してまいります。

※参考:2024年7月24日(水)

地域メーカーの技術力と生活者の「あったらいいな」をかけあわせる新商品プロデュース事業をNTT DXパートナーが開始 ～新商品開発を成功体験へと変える、「架空商品モール」オープン～
https://www.nttdxpn.co.jp/information-all/detail/news_20240724

2.「架空商品モール」の3つの機能

(1) AI学習機能

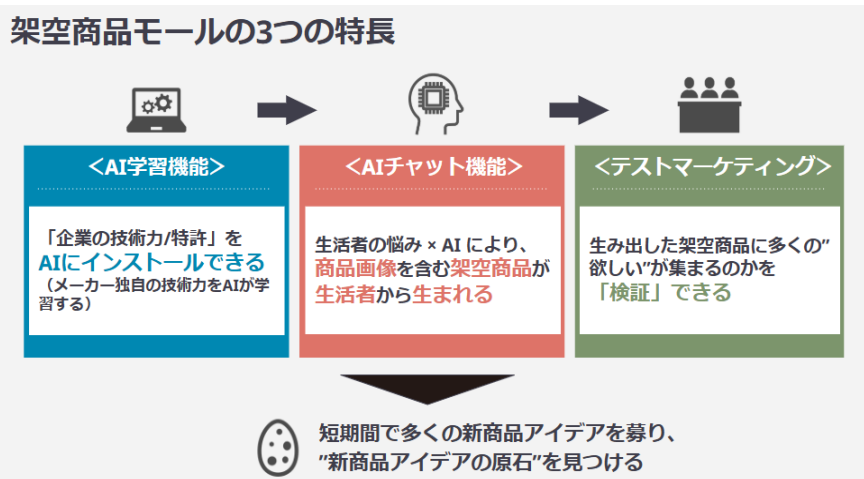
メーカーの技術力や特許をAIに事前に学習させることにより、技術力/特許を活用したアイデアを生み出すことが可能となります。

(2) AIチャット機能

「生活者のよくある悩み」と「AI」を掛け合わせることで、社内だけでアイデアを考えるよりも新規性の高い架空商品を数多く生み出すことが可能となります。

(3) テストマーケティング機能

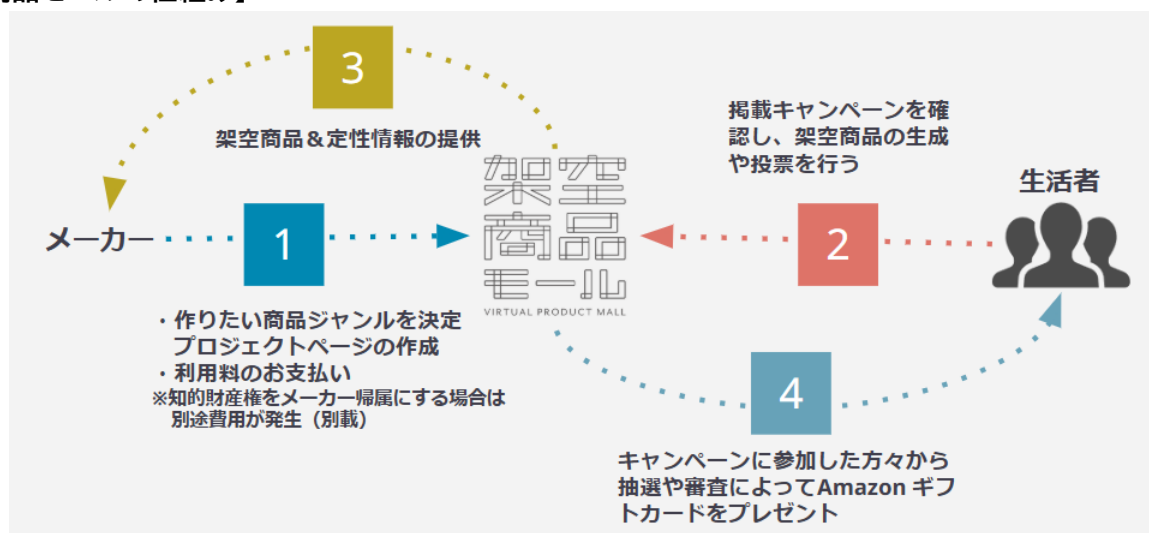
生み出された架空商品のどれに多くの”欲しい”が集まるのかをランキング形式などで検証できます。ランキングや生活者からの反応をもとに商品化の検討が可能のため、需要予測が立てやすくなります。



「架空商品モール」URL: <https://virtual-product-mall.com/>

※2024年12月16日(月)12時よりアクセス可能です。

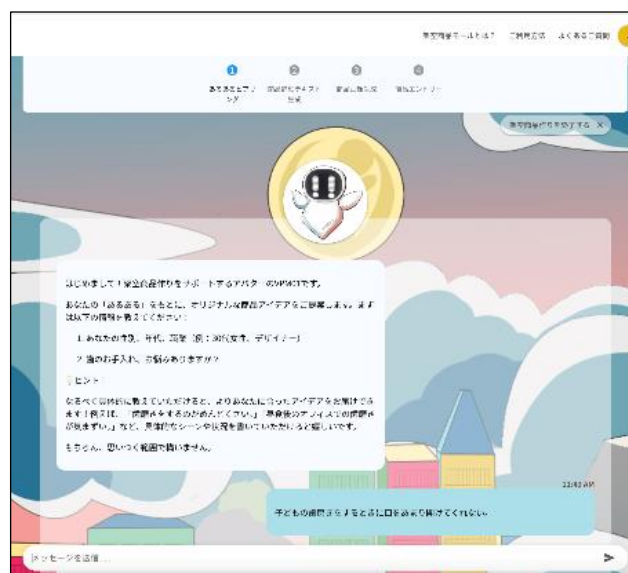
【架空商品モールの仕組み】



3.「架空商品モール」の主な構成

- (1)トップページ:メーカーからのアイデア募集告知や生活者から投稿されたアイデア(新着・ランキング)などが並びます。
- (2)メーカーのキャンペーンページ:メーカーが、自社の紹介や生活者に作ってほしい商品ジャンル・アイデア、開発にかける思いなどを掲載し、アイデアを募集します。
- (3)チャットボット:メーカーのアイデア募集に対して、生活者が生成AIチャットボットを活用しアイデアを生み出します。
- (4)メーカーごとのコンテンツ管理ページ:キャンペーンページ制作や管理などが行えます。

チャットボット画面イメージ



4.提供プラン

メーカー向けに以下の4つのプランを提供いたします。

■トライアルプラン

生成AIチャットボットを活用したメーカー社内向け商品開発の体験プラン
(25万円/2週間 ※社内最大100アイデアまで)

■研修プラン

メーカー社内で商品開発会議をワークショップ形式で実施するプラン(60万円~/回)

■総選挙プラン

生活者から架空商品を募り、代表的な商品を選定のうえ、「架空商品モール」サイト上やXコミュニティなどでの生活者による総選挙で需要検証まで実施するプラン(90万円~/回)
※2025年1月末までのリリースキャンペーン価格(50万円~/回)

■企画会議プラン

生活者を集めて商品開発会議をワークショップ形式で実施し、代表的な商品を選定のうえ生活者による総選挙で需要検証まで実施するプラン(180万円~/回)
※2025年1月末までのリリースキャンペーン価格(150万円~/回)

(提供条件等)

※「企画会議プラン」「研修プラン」については別途ファシリテーターの交通費がかかります。

※「トライアルプラン」「研修プラン」で生成されたアイデアの知的財産権はメーカー帰属、「総選挙プラン」「企画会議プラン」で生成されたアイデアの知的財産権はNTT DXパートナー帰属となります。

※「総選挙プラン」「企画会議プラン」で生成されたアイデアの知的財産権をメーカー帰属にする場合は別途費用が発生します。(メーカーが希望する3アイデアまで50万円)

5. 生活者へのインセンティブ

「架空商品モール」に参加いただく生活者には、「ものづくりの一端に参加できる」「自分のアイデアが商品化される可能性がある」などの体験価値を提供するほか、NTT DXパートナーより以下の謝礼をお渡しいたします。

■アイデアの投稿

投稿されたアイデアの中からメーカーにて1位～3位までを決定し、メーカーのアイデア採用有無に関わらず、Amazon ギフトカード(それぞれ5万円、3万円、1万円分)をプレゼント

■アイデアへの投票

総選挙キャンペーンで1位～3位までのいずれかのアイデアに投票した人の中から抽選で4名にAmazon ギフトカード3千円分をプレゼント

■商品開発会議への参加

「企画会議プラン」における商品開発会議(オフライン)に参加いただいた人にAmazon ギフトカード5千円分をプレゼント

6.今後の展開

「架空商品モール」提供などの新商品プロデュース事業を通じて、メーカー各社の技術力を生かした新規事業・新商品開発に貢献するとともに、自治体や金融機関などと連携し、地域経済全体の振興に取り組み、新たな価値を生みし続けることに挑戦していきます。

～直近の取り組み～

メーカー向け『架空商品モール』AIチャット機能デモキャンペーン

リリースを記念して、メーカー向けに「架空商品モール」のAIチャット機能を5日間無料でお試しくださいいただけるキャンペーンを実施します。

※キャンペーン期間:2024年12月16日(月)

～2024年12月27日(金)

※本キャンペーンのデモ版は、技術力を学習させていないAIチャット機能の提供となります。

詳細・お申込み

<https://forms.gle/1wPtCuKfPo2yU8Lx5>

リリース記念

メーカー様・企業様向け

AIチャット機能 デモキャンペーン

AIチャット機能を5日間無料で
自由にお試しいただけます

2024年12月16日(月)～2024年12月27日(金)まで

詳細・お申し込みは

架空商品モール



7.お客さまからのお申し込み・お問い合わせ先

■メーカー向け「架空商品モール」概要・お申込みサイト

<https://mk.virtual-product-mall.com/>

■お問い合わせ先

株式会社NTT DXパートナー

office.virtualprodmall@nttdxpn.co.jp

報道発表資料に記載している情報は、発表日時点のものです。

現時点では、発表日時点での情報と異なる場合がありますので、あらかじめご了承くださいとともに、ご注意をお願いいたします。